

## 地域実践活動発表趣意書

士会名	大阪府建築士会	支部名		発表者氏名	横関 正人
発表者 勤務先	一級建築士事務所 (有)ネオジオ	勤務先 所在地	〒542 大阪市中央区谷町7-5-2-103		
TEL	06-767-2904	FAX	06-767-4954		
事業名称	清荒神の家新築工事	事業費	28,500,000 円		
事業概要 きっかけ、 動機、 目的、 経過、	<p>昨年の阪神大震災の直後、戸建ての住宅は民間の建築技術者たちのボランティアによる「被災度判定」が行われ、被災地ではいろいろな混乱も生じた。ボランティアで判定だけ行い、その後本当にどうすればいいのか、説明はするが誰に頼んだらいいのかなどの声もたくさん聞いた。</p> <p>そこで、同じ思いをしている建築技術者すなわち新建築家技術者集団で「建築とまちづくり震災支援ネットワーク」を発足した。</p> <p>新聞等で取り上げられ、電話連絡のあった被災者の方の建物の建物診断をボランティアで行い、必要であれば補修してくれる工務店を紹介して建築家、技術者の立場から指導もする。</p> <p>ボランティアも全国からのべ約160人、建物診断は約550件行った。その中で2次的調査、補修、新築等についても対処したがその中の一つが今回の発表内容である。</p>				
主な成果	<p>本来街並みは、その地域の特性を読みとり地域にあった建物を建築士は提案すべきである。</p> <p>ところが、今回の清荒神あたりもそうであるが、無表情なプレファブ住宅等の街並みとなり、本来この住宅地の持っている良さが失われてしまった。</p> <p>それとある程度の幅のある道路に面した住宅地は大手ハウスメーカーが施工し、狭小敷地、変形敷地等はなにも手が着けられていない。</p> <p>今回の敷地は、かなり変形の上接道条件もかなり悪かった。それを逆手にとってプランの工夫をし、街並みに対してなじんだ住宅となったと思う。今後の街並みを形成していく上で刺激する建物となることを期待する。</p>				
推進組織					
関わりのある他団体、異業種の専門家など	<p>新建築家技術者集団大阪支部</p> <p>建築とまちづくり震災支援ネットワーク</p>				
今後の計画	<p>地道ではあるが1つつつものづくりし、事例を増やしていきたい。</p>				